

学籍番号
夏目漱石

青空文庫

吾輩は猫である

2022年10月25日

第1章

吾輩は猫

1.1 名前はまだない

吾輩は猫である。名前はまだない。

どこで生まれたかとんと見当がつかぬ。何でも薄暗いじめじめした所でニャーニャー泣いていた事だけは記憶している。吾輩はここで始めて人間というものを見た。しかもあとで聞くとそれは書生という人間中で一番獰惡な種族であったそうだ。この書生というのはときどき我々を捕えて煮て食うという話である。しかしその当時は、何という考もなかったから、別段恐ろしいとも思わなかつた。ただ彼の掌に載せられてスーと持ち上げられた時何だかフワフワした感じがあつたばかりである。

Listing 1.1 cat.py

```
print("I am a cat")
print("no name yet")
```



図 1.1 猫の画像 [1]

参考文献

- [1] *Free cat png images.* / *Cats.* URL: <https://www.freepngs.com/cat-pngs?pgid=ivz7meeg-25d598dd-5461-11e8-a9ff-063f49e9a7e4> (visited on 01/14/2022).